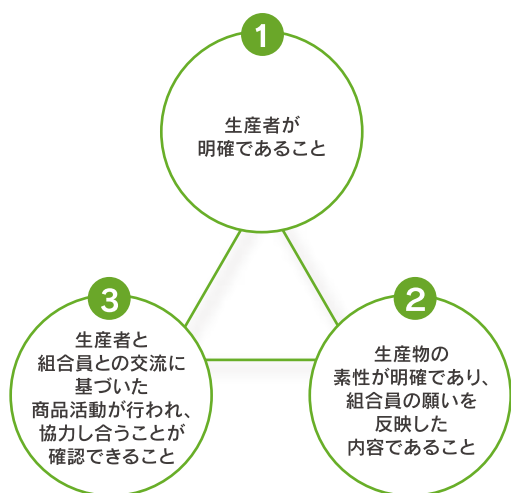


生協の産直は、食の安全を願う組合員と生産者、生協がそれぞれの立場から「生産・利用・交流」を通じて、“ともに育てあう”活動です。県内外の産直生産者と組合員、生協で産直協議会を運営し、安全・安心な食料確保、地産地消、食料自給率向上、環境安全、資源循環など、食と農をつないで豊かな地域社会をつくることをめざしています。



産直・地産地消

県民せいきょうの産直三原則



産直生産者・団体数

(福井県:63)
(県外 :17)



	21年度	20年度	前年比
産直比率(宅配)	33.8%	29.8%	113.4%
産直比率(店舗)	30.7%	29.0%	105.9%
地産比率	16.1%	15.8%	101.9%



▲福井和郷のトマト

産直協議会の産直交流

産直協議会では、産地見学や出前講座などを通して、生産者と組合員の交流を積極的に行っています。2021年度はオンラインを活用したバーチャル産地見学会や、少人数での産地訪問・学習会などを開催し、産地の状況や生産者の想いを発信しました。各地域の生産者の声やこだわり、苦労など、生の声を聞くことで商品のファンになり、生産者の顔が見える関係づくりにつながっています。



▲ハーツ志比口産直市(第1地区)



▲山本農園 たけのこ白菜料理教室(第2地区)



▲渡辺農園梅もぎ体験(第3地区)



▲津軽産直組合 バーチャル産地見学会動画